

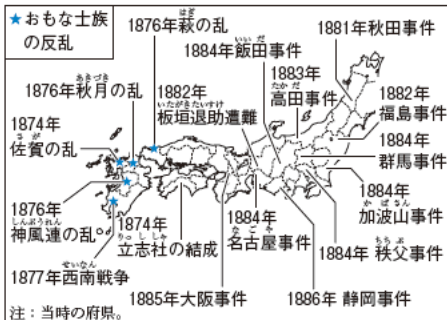


単元 9

明治新政府の外交と大日本帝国憲法



学習のまとめ



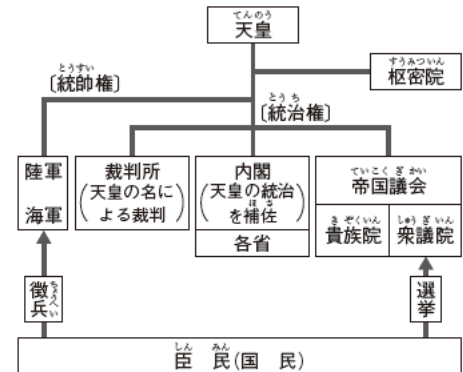
大日本帝国憲法（一部）

第1条 大日本帝国ハ万世一系ノ天皇之ヲ統治ス

第3条 天皇ハ神聖ニシテ侵スヘカラス

第4条 天皇ハ国ノ元首ニシテ統治権ヲ総攬シ此ノ憲法ノ条規ニ依リ之ヲ行フ

第11条 天皇ハ陸海軍ヲ統帥ス



▲①おもな土族の反乱と自由民権運動

▲②大日本帝国憲法

① 明治新政府の外交(図表のワーク①～④)

- せめぎ合う国際関係…19世紀までの東アジアは中国が中心。19世紀以降、日本がいち早く欧米諸国の条約を基にする近代的な国際関係を受け入れたことで、東アジアの伝統的な国際関係は大きく変化。
- 岩倉使節団の派遣…1871年、政府は岩倉具視を大使とする岩倉使節団を欧米諸国に派遣。不平等条約の改正は成功しなかったが、議会・工場・学校などを視察し、先進国の政治・産業・文化などを学んだ。
- 中国・朝鮮との外交…1871年、清と日清修好条規を結び、国交を開いた。政府内で征韓論がおこったが、大久保利通・木戸孝允らが反対。1875年、江華島事件→日本に有利な日朝修好条規を結び、朝鮮を開港させた。

② 国境と領土の確定(図表のワーク⑤～⑦)

- 国境・領土の明確化…1875年、ロシアと樺太・千島交換条約を結び、樺太をロシア領、千島列島全島を日本領と定めた。1876年、小笠原諸島を日本の領土と宣言。1895年に尖閣諸島を沖縄県、1905年に竹島を島根県に編入。
- 北海道の開拓とアイヌ民族…1869年、蝦夷地を北海道と改称し開拓使を設置。開拓の中心は職を失った士族。先住民族のアイヌ民族は漁・狩りの場を失ったほか、同化政策も進められる。
- 琉球処分と琉球の人たち…1872年、薩摩藩の支配下にあった琉球王国に琉球藩を置き、1874年、台湾で琉球の人々が殺害されたため台湾に出兵→1879年、武力で琉球藩を廃止し、沖縄県を設けた(琉球処分)。

③ 自由民権運動(図表のワーク⑧～⑬)

- 自由民権運動の始まり…1874年、板垣退助らが、民撰議院設立(の)建白書を政府に提出し、専制政治をやめ、民撰議院(国会)を開くことを主張→立憲政治の実現を目指す自由民権運動が始まる。
- 土族の反乱/国会開設の約束…西南戦争などの土族の反乱がおこる→政府は武力でしずめる→自由民権運動が全国に広まる→1880年、国会期成同盟→1881年、政府は1890年に国会を開くことを約束。
- 政党の誕生…民権派や政府の関係者が憲法案を発表。1881年、板垣退助を党首に自由党、1882年、大隈重信を党首に立憲改進黨がつくられた→政府が法律で取りしまったことなどから、民権運動は一時おとろえる。

④ 大日本帝国憲法の制定(図表のワーク⑭～⑳)

- 内閣制度の確立…政府は伊藤博文らをヨーロッパに派遣。伊藤らは君主の権限の強いプロイセン・オーストリアなどで立憲政治について研究→1885年、近代的な内閣制度をつくり、伊藤は初代内閣総理大臣(首相)となる。
- 大日本帝国憲法…1889年発布→アジア唯一の近代的な立憲国家。天皇に国の元首として大きな権限。国会(帝国議会)は衆議院・貴族院の二院制。国民の自由は法律の範囲内で認められた。翌年、教育勅語を発布。
- 民法と「家」の制度…民法・刑法などの法律が制定された。民法では、「家」が個人より重んじられた。
- 帝国議会の開設…1890年、初めて衆議院議員総選挙が行われ、第1回帝国議会が開かれた。選挙権は、直接国税を15円以上納める満25歳以上の男子に限られた→有権者は人口の約1.1%であった。

確認問題

→類題演習 P.156

① 明治新政府の外交 次の文中の□□にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 1871年、不平等条約改正などを目的として□□^{しせつだん おうべい はけん}使節団が欧米に派遣された。 ()
- (2) 1871年、日本は対等な立場で清と□□^{しん じょうき}条規を結んだ。 ()
- (3) 明治政府内には、朝鮮^{めいじ}に対して武力を用いてでも国交を認めさせようという□□^{ちようせん}論がおこった。 ()
- (4) 1875年の江華島^{こうかとう}事件をきっかけに、日本に有利な□□^{かんファド}条規を結び、朝鮮を開港させた。 ()

② 国境と領土の確定 次の文中の□□にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 1875年、ロシアとの間に□□^{からふと}条約が結ばれ、樺太(サハリン)をロシア領、千島列島^{ちしま}の全島を日本領と定めた。 ()
- (2) 1879年、政府は軍隊を送って琉球藩^{りゅうきゅうはん}を廃止し、□①県を設置した。このできごとを□②という。
①() ②()

③ 自由民権運動 次の問いに答えなさい。

- (1) 1874年、板垣退助^{いたがきたいすけ}らが、専制政治をやめ民撰議院(国会)を開くことを主張して政府に提出した建白書^{けんぱくしょ}を何というか。 ()
- (2) 国民の自由と権利を求め、立憲政治^{りっけん}の実現を目指す運動を何というか。 ()
- (3) 1877年、鹿児島^{しごく}の士族たちがおこした反乱を何というか。 ()
- (4) (3)の中心となった人物はだれか。 ()
- (5) 1880年、全国の民権派の代表が大阪に集まり、結成した組織を何というか。 ()
- (6) 明治政府内で、すぐに国会を開き、イギリスにならった政党政治を始めることを主張した人物はだれか。 ()
- (7) 1881年、板垣退助を党首として結成された政党を何というか。 ()
- (8) 1882年、(6)を党首として結成された政党を何というか。 ()

④ 大日本帝国憲法の制定 次の文中の□□にあてはまる語句や数字を答えなさい。

- (1) ヨーロッパで君主の権限の強い□①・オーストリアなどの立憲政治を学んだ□②らは、帰国後、宮中の改革や行政制度の整備に着手した。 ①() ②()
- (2) (1)②は、1885年、近代的な□□制度をつくり初代□□^{そうりだいじん}総理大臣となった。 ()
- (3) (1)②が中心となって作成した憲法案が枢密院^{すうみつゐん}で審議され、1889年、□□^{はつぽ}憲法として発布された。 ()
- (4) (3)憲法では、□□^{げんしゅ}が国の元首として大きな権限を持ち、憲法の規定にしたがって国を統治するとされた。 ()
- (5) □①^{こうぞく}議院とよばれた国会は、皇族・華族^{かうぞく}などからなる□②と、選挙で選ばれた議員からなる□③の二院制であった。 ①() ②() ③()
- (6) 1890年に実施された最初の(5)③議員総選挙では、選挙権は直接国税を□①円以上納める満□②歳以上の男子に限られた。 ①() ②()

練習問題

1 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

明治政府は清との間では、^①対等な立場での条約を結んだ。朝鮮に対しては、^②武力を用いてでも国交を開こうとする主張は政府に受け入れられなかったが、1875年、 事件をきっかけに、^③日本に有利な条約を結び、朝鮮を開港させた。ロシアとの関係では、^④樺太(サハリン)をロシア領とし、千島列島の全島を日本領と定めた。蝦夷地は北海道と改め、^⑤開拓が進められた。琉球については、1879年、^⑥琉球藩の廃止を断行し、沖縄県を設けた。その後、1895年に尖閣諸島を沖縄県に、1905年に竹島を島根県に編入した。

- ☐ (1) 文中の にあてはまる語句を答えなさい。
- ☐ (2) 下線部①・③の条約をそれぞれ何というか。
- ☐ (3) 下線部②の主張を何というか。また、この主張をした人物を2人答えなさい。
- ☐ (4) 下線部④を決めた条約を何というか。
- ☐ (5) 下線部⑤によって差別されたのは何という民族か。
- ☐ (6) 下線部⑥のできごとを何というか。

2 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

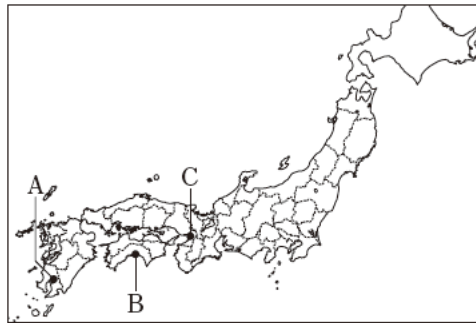
- (1) 地図中のAの士族たちが1877年におこした反乱について、次の問いに答えなさい。

- ☐ ① この反乱を何というか。
- ☐ ② この反乱の中心となった人物はだれか。

- ☐ (2) 地図中のBで立志社をつくった人物

である板垣退助とその仲間は、専制政治をやめ、民撰議院(国会)を開くことを主張する建白書を政府に提出した。この建白書を何というか。

- ☐ (3) 地図中のCで、1880年に全国の民権派の代表者が集まって結成した組織を何というか。



3 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

1885年、 らは^①ヨーロッパの憲法や議会政治を学んで内閣制度をつくり、 が初代内閣総理大臣となった。また、憲法案が作成され、1889年に大日本帝国憲法として発布された。翌年、第1回^②帝国議会が開かれた。

- ☐ (1) に共通してあてはまる人物名を答えなさい。
- ☐ (2) 下線部①について、オーストリアの他にどこの国の憲法を学んだか。
- ☐ (3) 大日本帝国憲法の翌年に発布された、忠君愛国の思想などを説いたものは何か。
- ☐ (4) 下線部②の二院を答えなさい。

1 学習のまとめ ①・②

(1) _____

(2) ① _____

③ _____

(3) 主張 _____

人物 _____

(4) _____

(5) _____

(6) _____

2 学習のまとめ ③

(1) ① _____

② _____

(2) _____

(3) _____

3 学習のまとめ ④

(1) _____

(2) _____

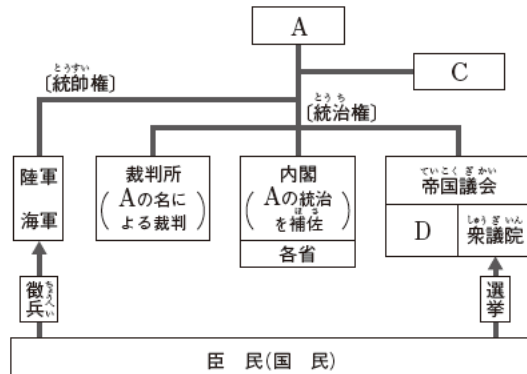
(3) _____

(4) _____

Key プラス

1 次の大日本帝国憲法の条文や図を見て、あとの問いに答えなさい。

第1条 大日本帝国^{ばんせいいつけい}ハ万世一系ノ
 [A] ^{これ}之ヲ統治ス
 第3条 [A] ^{しんせい}ハ神聖ニシテ^{おか}侵ス
 ヘカラス
 第11条 [A] ^{とうすい}ハ陸海軍ヲ統帥ス
 第29条 日本^{しんみん}臣民ハ[B] ^{おい}ニ於テ
 言論著作印行集会及結社ノ自由
 ヲ有ス
 (一部)



- (1) 条文中と図中のAに共通してあてはまる語句を答えなさい。
- (2) 大日本帝国憲法は、国民の自由や権利について、どのように認めていたか。条文中の[B]にあてはまる語句を使って簡単に説明しなさい。
- (3) 図中のCは、重要な国務について(1)の相談に応じるために設けられた機関である。この機関を何というか。
- (4) 図中のDは、皇族・華族や(1)が任命した者などからなる議院である。この議院を何というか。
- (5) 図中の選挙について、次の文は最初の衆議院議員総選挙について述べている。文中の()①～③にあてはまる数字や語句を答えなさい。

衆議院議員の選挙権があたえられたのは、直接国税を(①)円以上納める満(②)歳以上の(③)に限られた。そのため、有権者の割合は、人口の約1.1%にすぎなかった。

2 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

- A [①] ^{みんせん ぎ いんせつりつ けんぱくしょ}らが民撰議院設立(の)建白書を出した。
- B [②] ^{せいなんせんそう}を中心として西南戦争がおこった。
- C 国会期成同盟が結成された翌年、[③] ^{こっかい き せいどうめい}が政府を追放され、1890年に国会を開くことが約束された。
- D [①] ^{とうしめ}を党首とする[X]、[③] ^{せいなんせんそう}を党首とする[Y]が結成された。
- E 内閣制度がつくられ、[④] ^{ないかく}が初代の内閣総理大臣となった。

- (1) []①～④にあてはまる人物を次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。
- ア ^{さいごうたかもり}西郷隆盛 イ ^{おおくましのぶ}大隈重信 ウ ^{いとうひろふみ}伊藤博文 エ ^{いたがきたいすけ}板垣退助
- (2) Aの前に[①]の人物は、朝鮮に対し、武力を用いて国交を結ぶ考えを主張したが受け入れられず、政府を退いていた。この主張を何というか。
- (3) Bの西南戦争をおこした人々を次から選び、記号で答えなさい。
- ア ^{ち そ かいせい}地租改正に反対する農民 イ ^{かいたく とんでんへい}北海道の開拓にあたる屯田兵
- ウ ^{しぞく}政府に不満を持つ士族 エ ^{ちやうへいれい}徴兵令によって集められた平民
- (4) []X・Yにあてはまる政党名をそれぞれ答えなさい。

1 の答え

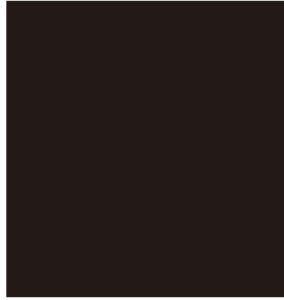
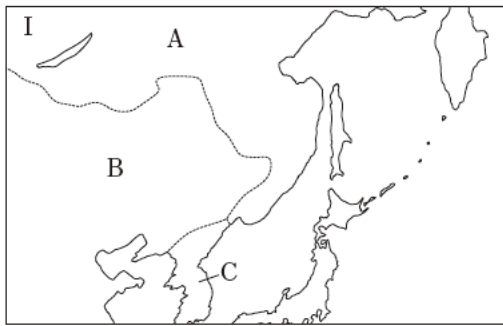
- (1) _____
- (2) _____
- (3) _____
- (4) _____
- (5) ① _____
- ② _____
- ③ _____

2 の答え

- (1) ① _____
- ② _____
- ③ _____
- ④ _____
- (2) _____
- (3) _____
- (4) X _____
- Y _____

ここで得点アップ!

1 次の資料を見て、あとの問いに答えなさい。



- (1) 資料ⅠのAの国と日本の間で1875年に結ばれた、領土の帰属に関する条約を何というか。また、その条約によって、領土はどのように定められたか。「樺太」と「日本領」の2つの語句を使って簡単に説明しなさい。

□条約()

□領土()

- (2) 19世紀後半に資料ⅠのB・Cの国と日本との間で結ばれた条約をそれぞれ答えなさい。

□B() □C()

- (3) (1)以降のできごとである次のア～エを古いものから順に並べかえ、記号で答えなさい。

□(→ → →)

ア 小笠原諸島の領有を宣言した。

イ 竹島を島根県に編入した。

ウ 尖閣諸島を沖縄県に編入した。

エ 琉球処分を行った。

- (4) 資料Ⅱは、「征韓論」を唱えた人物である。この人物はだれか。また、「征韓論」とはどのような主張か。簡単に説明しなさい。

□人物()

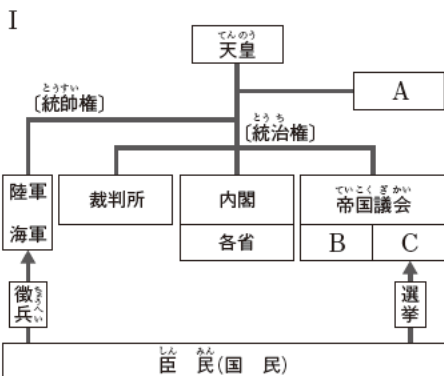
□主張()

- (5) 資料Ⅲは鹿児島県の士族たちが、資料Ⅱの人物をかつぎ上げておこした反乱の様子である。この反乱を何というか。また、このころ士族たちが各地で反乱をおこしたのはどのような理由からか。「特権」の語句を使って簡単に説明しなさい。

□反乱()

□理由()

2 左の資料を見て、次の問いに答えなさい。



II 五箇年憲法

・日本国民ハ各自ノ権利自由ヲ達ス可シ、他ヨリ妨害ス可ラス、且国法之ヲ保護ス可シ
(一部)

- (1) 資料Ⅰは、大日本帝国憲法下の国家のしくみを表したものである。次の問いに答えなさい。

① Aは、どのような機関であったか、「天皇」と「国务」の2つの語句を使って簡単に説明しなさい。

□()

② Bはどのような議員で構成されたか。簡単に説明しなさい。

□()

③ Cにあてはまる、選挙で選ばれた議員で構成される議院を何というか答えなさい。

□()

- (2) 資料Ⅱは、民間でつくられた憲法案の1つである。このような憲法案を何というか答えなさい。

□()